

項目	内容
名称	ダミアナ、トウルネラ [英]Damiana [学名]Turnera diffusa Willd. Ex Schult. var. aphrodisiaca (Wald) Urb.
概要	ダミアナはトルネラ科の低木で高さ2 m程度に生長する。日本では、ダミアナ葉は「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料)」に該当するため、葉を食品に添加することはできない。
法規・制度	<ul style="list-style-type: none"> ■ 食薬区分 <ul style="list-style-type: none"> ・ 葉：「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料)」に該当する。 ■ 食品添加物 <ul style="list-style-type: none"> ・ 天然香料基原物質リスト ダミアナが収載されている。 ■ 海外情報 <ul style="list-style-type: none"> ・ 米国では、GRASに該当する。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	<ul style="list-style-type: none"> ・ フラボノイド、テルペノイド、青酸配糖体 (テトラフィリン (Tetraphyllin) B)、フェノール配糖体 (アルブチン (Arbutin))、タンニン、揮発油などを含む (33)。
分析法	<ul style="list-style-type: none"> ・ ダミアナ中フラボノイドおよびアルブチンをHPLC-UV法にて分析した報告がある (PMID:12562080)。 ・ ダミアナ精油中の成分をGC法にて分析した報告がある (PMID:15567246)。

有効性	
循環器・呼吸器	調べた文献に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献に見当たらない。
ヒト生殖・泌尿器	調べた文献に見当たらない。
で脳・神経・感覚器	調べた文献に見当たらない。
の免疫・がん・炎症	調べた文献に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献に見当たらない。
発育・成長	調べた文献に見当たらない。
肥満	調べた文献に見当たらない。
その他	調べた文献に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について) (33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ (34) 有用植物和・英・学名便覧 北海道大学図書刊行会 由田宏一 (91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS) (PMID:12562080) Z Naturforsch C. 2002 Nov-Dec;57(11-12):983-5. (PMID:15567246) Fitoterapia. 2004 Dec;75(7-8):696-701.